

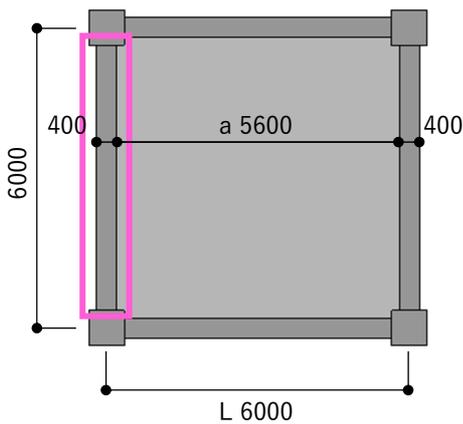
A計算 RC梁 軸せん断変形用断面積計算

“雑壁(垂/腰壁), スラブ含めて計算”にチェックした場合

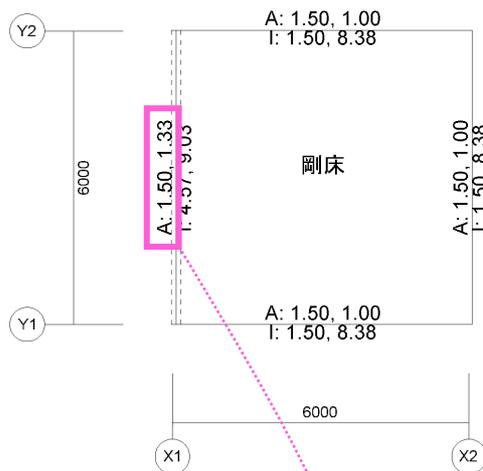
梁

雑壁(垂/腰壁), スラブ含めて計算

含めない



6.1.8. 梁剛性の増減係数



“雑壁(垂/腰壁), スラブ含めて計算”にチェックした場合、梁の剛性増減係数に雑壁・スラブを考慮します。

スラブの協力巾

$$a=5600, 0.5L=0.5*6000=3000$$

$$a > 0.5L \text{ より、} ba=0.1L=0.1*6000=600\text{mm}$$

方向	剛性増減係数	
	<p>梁のみの断面性能 $A_{y1}=400*600=2400\text{cm}^4$</p> <p>スラブ付き梁としての断面性能 $A_{y2}=400*600+600*200=3600\text{cm}^4$</p> <p>剛性増減係数 $A_{y2}/A_{y1}=3600/2400=1.50$</p>	
	<p>梁のみの断面性能 $A_{z1}=400*600=2400\text{cm}^2$</p> <p>垂壁・スラブ付き梁としての断面性能 $A_{z2}=400*600+200*400=3200\text{cm}^2$</p> <p>剛性増減係数 $A_{z2}/A_{z1}=3200/2400=1.33$</p>	

参照：計算解説書「3.1.2 梁の断面性能」, 「3.1.4 床の考慮」, 「3.1.5 壁の考慮」

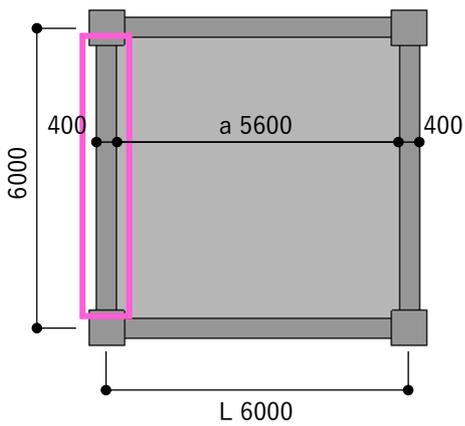
A計算 RC梁 軸せん断変形用断面積計算

“含めない”にチェックした場合

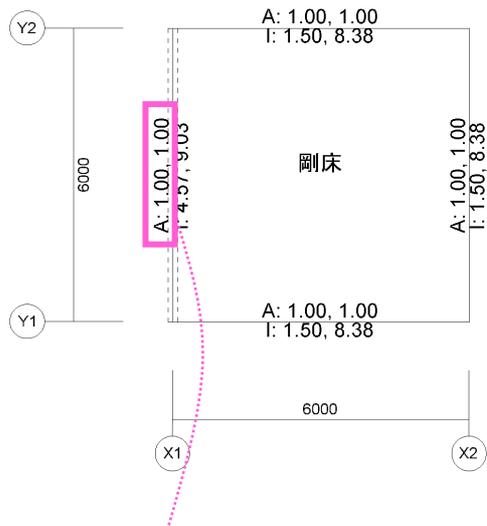
梁

雑壁(垂/腰壁), スラブ含めて計算

含めない



6.1.8. 梁剛性の増減係数



“含めない”にチェックした場合、梁の剛性増減係数に雑壁・スラブを考慮しません。